

1 施設の操業状況（資料1）

- ・不燃残さ・禁忌品の比率、12月、1月及び3月が高い(AV0.33%)傾向
- ・ペットボトルの搬出先、令和4年度4月から遠東石塚グリーンペット(株)(茨城県)に変更
また、容リプラの搬出先に、名古屋プラスチック再商品化工場(愛知県)が加わった。

2 資源物年間搬入・搬出実績の比較（令和元年度から令和3年度）（資料2）

(1) 資源物搬入実績の対前年度比

- ・容リプラ 令和2年度4.7%増、令和3年度1.5%減
- ・ペットボトル 令和2年度2.6%増、令和3年度横ばい

(2) 資源搬出実績の対前年度比

- ・容リプラ 令和2年度7.9%増、令和3年度1.5%減
- ・ペットボトル 令和2年度7.6%増、令和3年度2.5%減

(3) 残さ率(%)

- ・令和元年度19.0%、令和2年度16.3%、令和3年度16.7%となっている。
※ 残さ率は、資源化できない不適物、異物の比率、不適物には、収集袋を含む。
※ 容リプラ及びペットボトル、それぞれの不適物、異物は、同一系統で排出されるため分けて計量することはできない。また、残さ量は施設への搬入量と搬出量を一致させるため、資源物搬入量－資源搬出量としている。(令和3年度の実績値は速報値)

(4) 考察

- 資源物搬入量の変化
令和2年度に増加し、令和3年度は高止まり傾向が続いていると考えられる。
- 残さ率の変化
残さ率が令和元年度から令和2年度にかけて、2.7ポイント向上(低下)しており、市民の容リプラの分別意識が向上していると考えられる。

3 操業状況（令和3年11月から令和4年4月まで）

(1) 操業状況

- 継続した安定稼働
操業以来、2日以上以上の運転停止を伴う故障等は発生しておらず、安定稼働を継続している。また、操業に伴う苦情等はいただいていない。
- 現状における課題
 - ・施設内にネズミが入り込んでおり、捕獲用の粘着テープ、毒エサにより駆除している。
 - ・搬入量が高止まりしている。

(1) 主な出来事

年・月	日(曜日)	内容	
R 3	1 1月	20日(土)～21日(日)	比重差選別機点検、選別室防音対策工事
	1 2月	21日(火)～22日(水)	搬入物展開検査
R 4	1月	4日(火)～14日(金)	搬入量増加に伴う延長運転
		8日(土)～9日(日)	ホイスト・クレーン保守点検
		15日(土)	容リプラ圧縮梱包機保守点検、ペット圧縮梱包機作動油交換
		29日(土)～30日(日)	容リプラ圧縮梱包機ガイドプレート交換、空気圧縮機保守点検、容リプラ及びペット両圧縮梱包機ブランケット増締
	2月	12日(土)～13日(日)	ペット圧縮梱包機ガイドプレート交換他
		15日(火)	臭気・水質測定
		16日(水)	作業環境測定
		19日(土)	電気設備点検、臭気測定(敷地境界4か所)
		25日(金)	消防設備点検
		26日(土)	館内ワックス清掃
	3月	12日(土)～13日(日)	フォークリフト点検
		19日(土)	受水槽清掃、貯留ヤード200V電源増設
		22日(火)～24日(木)	搬入物展開検査
		28日(月)	自衛消防訓練

4 各種測定結果

(1) 臭気・水質測定(資料3)

- ・2月19日、全停電時の敷地境界、東西南北4か所の大気を採取し、測定した。
- ・結果はすべて良好である。

(2) 作業環境測定(資料4)

- ・手選別室の騒音について、令和4年2月のデータは第二管理区分から第一管理区分へ改善された。

(3) 展開検査(資料5)

- ・容リプラ、ペットボトルともサンプルによる数値の差が大きい。
- ・3市の分別状況(異物及び不適物混入率)の差や傾向を見ることは困難

5 今後の予定

- 令和4年 8月 臭気測定(1回目)、作業環境測定(1回目)、搬入物展開検査(1回目)
 9月 活性炭の入替
 11月 運営連絡会(令和4年度第2回)
- 令和5年 2月 電気設備点検(全停電)、臭気測定(2回目)、作業環境測定(2回目)
 搬入物展開検査(2回目)
 3月 自衛消防訓練

6 意見交換

7 その他

(1) 施設見学の受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため、現状では施設見学の受入は行っていない。
見学の受入を再開する場合は、ホームページ等でお知らせする。

(2) その他

施設北西部の花壇について、令和4年度からボランティアの方に花植を行っていた
だいている。本年度は、ひまわり、百日草等を植える予定と聞いている。

(3) 次回の運営連絡会開催日程 (案)

11月26日(土) 午前10時30分から 場所：スリーハーモニー2階研修室